

こども発達支援センター「銀河」



運動・感覚

- 個別活動(手指操作課題や認知課題等)の提供
- 製作活動(道具の使い方、計画・準備から実行力や創造力)
- 当老健施設PTによる体操教室(火曜のみ)
- 動物(馬・やぎ・鶏)との触れ合い

健康・生活

- 放課後時間のスケジュール定着
- 日常生活動作の獲得
- 身だしなみや衛生エチケットへの意識
- おやつ時間のマナー習得
- 宿題の取り組みの習慣化
- 好きな遊び、興味ある遊びの時間を提供し、情緒の安定を図る



認知・行動

- おやつの選択決定～計算～支払い
- ルール性の遊びを通して理解力や感情コントロール
- 散歩による交通マナー習得
- クッキング(準備～調理～片付け等)
- 施設内の解放的な共有スペースでの危険予測

本人支援

5領域

言語・コミュニケーション

- 遊びを通して言葉のやりとり
- 友だちや支援者との関わりを通してコミュニケーション力の向上
- みんなで活動スケジュール計画の話し合い
- 感触遊びによる感情表出の促し
- OSTによる専門的支援実施



人間関係・社会性

- 挨拶「こんにちは」「さよなら」の習慣化
- 言葉遣い ○他者との距離感
- 「ありがとう」「ごめんさい」が素直に言える心を育む
- 外出体験活動によるルール・マナーの習得
- 事業所内でのお仕事体験活動



家族支援

- 常にご家族の想いに寄り添い、発達や特性への対応、子育ての困りごとに関する相談を受け助言を行います。
- 自宅送迎や事業所お迎えの時、直接ご家族の方と顔を合わせる時間を大切にしています。
- 親子交流行事を年1回開催し、保護者同士、きょうだい同士の交流の場を設けます。



移行支援

- 社会に一人で踏み出すきっかけづくりとして、事業所周辺を散歩し挨拶から始まる顔見知りを増やす、公共交通機関の利用、日田の行事への参加、児童館や公共施設の利用等に取り組んでいます。
- ライフステージの切り替えを見据えた将来的な移行に向けた準備を考えていきます。

